

結核登録者情報調査月報報告（秋田県）－平成28年（2016年）12月の概況－

■ 12月の概況（概数）

- 秋田県の平成28年12月の新登録結核患者数は6人でした。
そのうち、喀痰塗抹陽性肺結核患者数は3人、その他の活動性肺結核患者数は3人、肺外結核患者数は0人でした。
また、潜在性結核感染症（別掲）は5人でした。
- 年齢別では、0～59歳が2人、60～69歳が0人、70～79歳が2人、80歳以上が2人でした。
- 保健所管内別では、秋田市保健所管内で1人、北秋田保健所管内で1人、能代保健所管内で1人、大仙保健所管内で2人、湯沢保健所管内で1人の患者が新たに結核と診断されました。

■長引く「せき」は赤信号！ 結核に対する一人ひとりの理解が大切です。

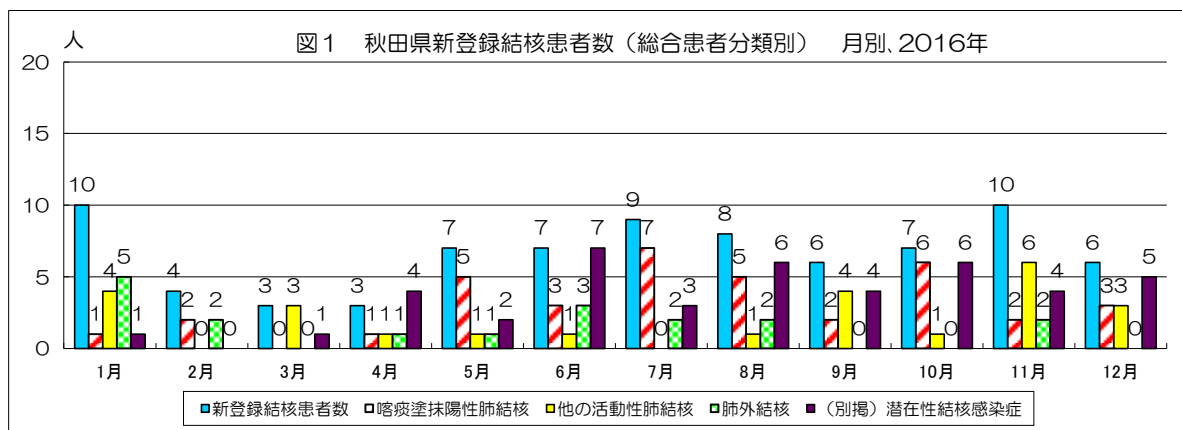
- 結核の発生状況については、県民の皆さんの注意喚起のために、週報及び月報の情報を提供しています。
- 健康に留意し、毎年、定期健康診断を受けましょう。
- 2週間以上続く「せき」や「たん」等の症状がありましたら、早めに病院を受診しましょう。

1. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、2016年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
総合患者 分類別 (図1)	秋 田 県	10	4	3	3	7	7	9	8	6	7	10	6	80
	喀痰塗抹陽性肺結核	1	2	0	1	5	3	7	5	2	6	2	3	37
	他の活動性肺結核	4	0	3	1	1	1	0	1	4	1	6	3	25
	肺外結核	5	2	0	1	1	3	2	2	0	0	2	0	18
	(別掲) 潜在性結核感染症	(1)	(0)	(1)	(4)	(2)	(7)	(3)	(6)	(4)	(6)	(4)	(5)	(43)
年齢別	秋 田 県	10	4	3	3	7	7	9	8	6	7	10	6	80
	0-59歳	0	0	0	0	2	1	0	0	0	2	1	2	8
	60-69歳	0	1	2	0	1	0	1	1	1	0	1	0	8
	70-79歳	5	1	0	1	2	2	3	2	1	0	1	2	20
	80歳以上	5	2	1	2	2	4	5	5	4	5	7	2	44
	(再掲) 70歳以上 %	100.0	75.0	33.3	100.0	57.1	85.7	88.9	87.5	83.3	71.4	80.0	66.7	80.0

*用語の説明

- 新登録結核患者 新たに結核と診断された患者。
- 喀痰塗抹陽性肺結核 たんの中に結核菌が出るようになり、他者にうつすおそれのある重症化した状態の結核。
- 活動性 結核の治療を要する者。
- 肺結核 肺又は気管支を主に冒した結核症。
- 肺外結核 肺及び気管支以外の臓器を主に冒した結核症。例えば胸膜、咽頭、腸、腎臓、骨、皮膚等
- 潜在性結核感染症 結核菌に感染しているものの、発病しないで一時的に休眠状態にある場合。



2. 秋田県の新登録結核患者数<概数> 月別、保健所別、2016年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
保健所別	秋田市	2	2	0	1	1	2	1	3	1	3	3	1	20
	大館	0	0	1	0	1	0	1	1	1	0	1	0	6
	北秋田	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	4
	能代	3	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	1	8
	秋田中央	1	0	0	0	0	1	1	3	1	1	1	0	9
	由利本荘	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	5
	大仙	1	2	0	1	2	0	4	0	2	0	0	2	14
	横手	1	0	2	1	2	3	0	0	1	1	0	0	11
	湯沢	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
H28年	秋田県(概数)*	10	4	3	3	7	7	9	8	6	7	10	6	80
H27年	秋田県(概数)*	5	8	3	7	3	4	10	9	11	10	7	7	84

*月報はあくまでも月別の合計値(概数)であるため、年報の確定値とは一致しない場合があります。

- 秋田県及び全国の結核情報については、
秋田県健康環境センター、結核予防会結核研究所等のホームページをご覧ください。